

(法第28条第1項関係様式例)

令和3年度事業報告書

令和3年7月1日から令和4年6月30日まで

特定非営利活動法人 Toppa

1 事業の成果

- ・「ひとり親家庭看護学校進学支援事業」を日本財団助成。

令和3年7月1日から令和4年6月30日まで実施

【内容】ひとり親家庭の保護者・高校生の看護学校受験学習支援と資金繰り等の看護学校進学相談支援を実施した。3名正看護学校・4名准看護が項に進学した。うち3名は高卒認定試験合格後、看護学校に進学した。

【対象】ひとり親家庭の保護者・高校生

【参加人数】保護者・高校生12名

【指導方法】事業所で直接個別指導 1名は遠隔地のためオンライン指導

【指導時間】1カ月4回×4時間×12カ月のべ192時間

基礎分数から政府の数・基礎中学数学計算 看護受験用数学1・中学復習英語など約500ページ分のテキストを作成した。

- ・相談支援 1か月4回×2時間×12か月のべ96時間

ひとり親家庭の高等職業訓練促進給付金 最大月10万円の給付

看護師等修学資金貸与 月32000円～36000円 教育訓練給付金など

を知らない方が多かった。今回正看護学校に進学された方は、祖父母の子育ての支援を受けている方がほとんどであった。

ひとり親家庭の経済的柱であるお母さま職業の安定が、貧困の連鎖を解くカギであると考え。ひとり親家庭のこどもたちへの支援は数ある中で、お母さま方の看護師資格をとり、経済的自立を図る支援は全国的に見ても少ない。継続し拡大していきたい。

- ・「ひとり親家庭の中学生指導」令和3年7月1日から令和4年6月30日まで実施

【内容】ひとり親家庭の中学生の基礎学力回復と受験個別指導

【対象】ひとり親家庭の中学生

【参加人数】中学生 10名

【指導方法】事業所で直接個別指導 理科社会は一斉指導

【指導時間】1カ月4回×3時間×12カ月のべ144時間

中学3年生5名全員志望高校合格

高校入試対策社会歴史・数学(私立高校向け)合わせて約400ページを作成した。

テキストを再編集し、まったく基礎ができていない生徒でも、自分でどんどん進められ、かつ高校入試問題(基礎問題)が解けるようになった。

数学は計算過程を飛ばさずすべて書いた。昨年と比べると、やる気のない生徒はおらず、熱心に黙々と学習する姿が見られた。テキストの効果があったと思う。

理科社会は「電子白板」を購入し、PCのPDFデータに書き入れる形で説明した。

とても指導しやすく、生徒たちもうなづいていた。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業 内 容	実施 日時	実施 場所	従事 者の 人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
看護系専門学校(正看護・准看護・PT・OT・ST)の受験指導・基礎学力支援事業	ひとり親家庭の看護学校進学支援事業	令和3年7月1日 ～令和4年6月30日	事務局 江原予備校内	3	延べ人数 144人	2246
通信制高校補修指導・高卒認定指導事業・高校大学進学等の学習支援事業	ひとり親家庭の中高校生指導支援事業	令和3年7月1日 ～令和4年6月30日	事務局 江原予備校内	2	延べ120人	396
就職受験に対する面接小論文指導・就職および面接セミナー事業	活動準備中			0	0	0
不登校・中退者など自信を失った方に対する支援活動事業	活動準備中			0	0	0
塾や予備校に行かなくても学力をつけることのできる学習システム・教材の開発	テキスト動画作成	令和3年7月1日 ～令和4年6月30日	事務局 江原予備校内	1	延べ人数 264名	395